

(様式第3号)

令和5年度 租税教育事業実績報告書

委嘱校名	都城市立 姫城中学校
所在地	〒885-0073 電話番号0986-22-4281 都城市姫城町25街区71号
ふりがな 校 長 名	しまざき よしまり 島寄 善真理
ふりがな 担当教諭名	かわの しょうた 川野 将太
1 租税教育の成果 租税教室を3回実施したことで、生徒たちの税に対する理解が深まり、税を身近に感じられるようになった。生徒の中には、自ら税について調べたり、新聞やニュース等で税について扱われている話題について大人に問いかけたりする機会が見られるようになった。 2 租税教育についての反省 第3学年のみで租税教室を実施したので、他学年の生徒への租税教育の実施がほとんどできなかった。また、作文への取り組みが夏休み期間中だったため、生徒任せな取組状況になってしまった。 3 租税教育についての今後の課題 社会科の授業や租税教室等を活用して、全校生徒で税について学んだり、考えたりする機会を増やすことを検討していきたい。	

(その他)

租 税 教 育 事 業 実 績		
実施年月日	事 項	内 容
4 月	年間計画の作成・提出	年間計画を作成し、提出
5 月	校長・担当教諭会	校長・担当教諭会に出席
6 月	第 1 回租税教室	都城税務署より講師を招いて、 第 3 学年を対象とした租税教室を実施
7 月	租税作品の募集	「税についての作文」を募集
8 月	租税作品の指導	「税についての作文」の指導・助言
9 月	租税作品の審査・提出	「税についての作文」の校内審査を行い、優秀作品（6 編）を提出
1 0 月	社会科授業の実施	第 3 学年を対象に、租税に関する内容を扱った授業を実施
1 1 月	第 2 回租税教室	宮崎財務事務所から講師を招いて、 第 3 学年を対象とした租税教室を実施
1 2 月	社会科授業の実施	第 3 学年を対象に、財政に関する内容を扱った授業を実施
1・2 月	年間の反省	租税教育活動についての振り返り
3 月	第 3 回租税教室	都城税務署より講師を招いて、 第 3 学年を対象とした租税教室を実施

令和5年度 租税教育実施報告

(1) 第1回租税教室〔対象：第3学年〕

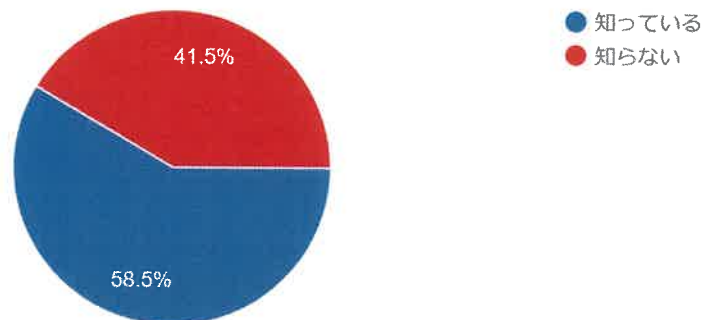
① 生徒の実態

本校第3学年で1回目の租税教室を実施するにあたって、事前アンケートを実施し、「租税」に対するイメージなどを確認した。

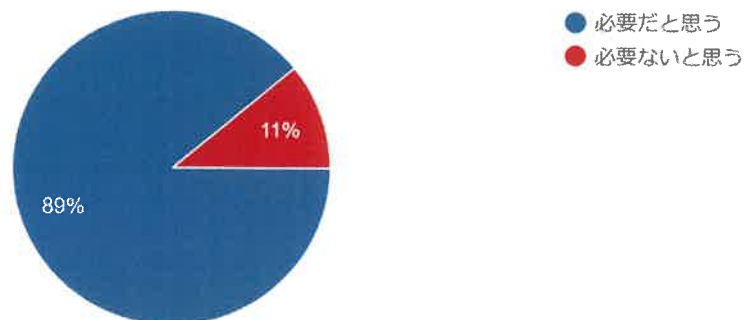
質問① あなたの知っている税の種類を教えてください。

消費税(30)、所得税、税金、納税、脱税、税抜、税込、関税、増税、租税、印税、固定資産税、住民税、重量税、ふるさと納税、走行距離税、贈与税、譲渡税、自動車税、国税、ガソリン税、法人税、タバコ税、相続税
わからない(10)

質問② 税がどんなことに使われているか知っていますか？



質問③ 税は必要だと思いますか。



アンケートの結果から、税の必要性を感じている生徒は多いが、税の種類や税の使い道についての知識については、生徒間でも差があることが分かった。

② 租税教室の内容

1 回目の租税教室は 6 月に都城税務署から講師を招いて、租税に関する講話・ビデオ視聴を中心とした内容で実施した。租税に関する基礎・基本となる簡単な知識を講話の中で紹介していただき、「税がなくなるとどんな社会になるのか」という内容のビデオを視聴した。租税教室の最後には「1 億円のレプリカを実際に持ってみる」という体験もさせていただき、生徒たちにとって、「税の大切さ」を考えるきっかけとなる有意義な時間となった。



当日の様子

③ 生徒の感想

- 税がなくなった世界の状況を知って、税のおかげで私たちの環境や生活が成り立っているんだと思いました。今後も環境や生活を守るためにも、ちゃんと税を払っていきたいと思います。
- 税金があって不便だ感じていましたが、税金がなくなるともっと不便になっていくことが分かりました。大人になったらしっかりと税金払います。
- 税の種類が 50 種類以上あると知って驚きました。また、税金をちゃんと払わないと自分たちが学校に行けなくなったり、生きていく中で必要なサービスを受けられなくなったりすると考えたら嫌だなと思いました。

(2) 第2回租税教室〔対象：第3学年〕

① 生徒の実態

生徒たちは、6月の第1回租税教室の後、夏休みの課題として「税についての作文」に取り組んだ。その中で、税についてインターネットや様々な資料を活用して自分なりに調べたり、集めた情報をもとに考えたりした生徒が多かった。さらに、第2回租税教室の前に社会科の授業で「租税と財政」に関する基本的な知識を学習した。

② 租税教室の内容

2回目の租税教室は、12月に宮崎財務事務所から講師を招いて、財務教育プログラムを実施した。前半は、講師の方から「財政の現状と課題」というテーマで、税と公共サービス・予算・社会保障費と少子高齢化というような内容について基本的な知識を教わった。後半は、グループワークとして「財務大臣になって予算を作ろう」という活動に取り組んだ。ワークシートやタブレット端末を活用して、決められた歳入・歳出の中で、自分たちの考える「より良い国」にしていくための予算編成を考え、最後に発表した。



当日の
様子



【使用したワークシート】

グループワークシート 【財務大臣になって予算を作ろう！】

班 _____

1. 予算案のテーマを決めよう。 (例) “高齢者に優しい社会”、“教育の充実” など

2. グループで理想の予算を考えよう。グループで話し合った内容(増減した理由など)をシートに書き込みながら進めてください。

歳出予算		歳入予算	
① 社会保障	② 地方への交付金	③ 所得税	
☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	
④ 年金	⑤ 防衛	⑥ 消費税	
☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	
⑦ 医療	⑧ 公共事業	⑨ 法人税	
☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	
⑩ 介護	⑪ 教育	⑫ その他	
☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	
⑬ 子ども・子育て	⑭ その他	⑮ その他の税金(ガソリン・酒・たばこなど)	
☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:	
⑯ 災害復興			
☐ 増額 () % ☐ 現状維持 ☐ 減額 () % 理由:			

<社会保障内訳あり・歳出その他内訳なし>

③ 生徒の感想

- 今まででは財政についてあまり興味がなかったけど、グループや授業を聞いていくうちに財政にだんだん興味を持ち始めることができたので、これからも財政について深く考えていきたい。
- グループのみんなで日本の財政について考えることができたので良かったです。歳入と歳出のバランスがとても難しいと感じました。最後には他のグループの発表も聞くことができて様々な考えを知ることができたので良かったです。
- 財政の話し合いが難しいとは思っていませんでしたが、どうして、増額や減額をするのかという理由を考えるのがとても難しかったです。また、グループで話し合うことでどのような社会にしたいのかという意見が一人一人違うんだと実感しました。それにより、なぜ国民の意見が大切なのか改めて深く理解することができたような気がします。

(3) 第3回租税教室

① 生徒の実態

生徒たちは、2回の租税教室に加え、社会科の授業で租税や財政について学習し、学んできた内容については理解している状況である。

② 租税教室の内容

3回目の租税教室は、3月に都城税務署から講師を招いて、確定申告について講話とグループワークを実施した。前半は、所得税等の確定申告に関する内容の講話をしていただき、後半は、タブレット端末を使用し、確定申告のシステムを利用して、架空の申告書を作成する活動に取り組んだ。



③ 生徒の感想

- 確定申告は聞いたことあったけど、まだ自分とは関係ない話だと思っていたので、申告書を作ってみることができて、楽しかった。
- 実際に取り組んでみると、どこに何を入力していいのか分かりづらい部分もあったけど、みんなで協力してできたので、最後まで取り組めた。
- 数字を入力するだけで、自動で計算してくれるので、簡単に取り組むことができた。
- 確定申告を体験できたので、将来やらなければいけない時が来たら、ちゃんとやろうと思った。